

(別紙様式 = 小学校用)

都道府県番号	10
都道府県名	群馬県

【 】
 *重点をおいた観点にチェックすること

学校名及び規模

学校名	尾島町立尾島小学校									
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数	
学級数	3	3	3	3	3	4	2	21	38	
児童数	101	83	108	88	95	122	5	602		

研究の概要

(1) 研究主題

確かな学力の向上を目指した指導の工夫
 —— 個に応じたきめ細かな指導に視点を当てて ——

(2) 研究主題設定の趣旨

「確かな学力」の向上を特色ある学校づくりの柱の一つとしてとらえている。学習ボランティアの参加による授業、算数科少人数指導の実施、教科担任制の導入を核として、個に応じたきめ細かな指導を充実させることにより、これからの社会を担う児童一人一人に「確かな学力」を身につけさせたいと考え、本主題を設定した。

研究の概要

(1) 教科担任制のとらえ方

◇教科担任制導入のねらい

各教員が得意な教科を担当するために、自信を持って教科の指導ができる。
 担当する教科が少ないために、教材研究を深めることができる。
 一人の児童に多くの教師が関わることによって、それぞれの児童のよさや可能性を多面的に引き出すことができる。
 つまずきの見られる児童への適切な支援や指導、また、より高度な学習への意欲が見られる児童へ発展的な指導ができる。
 チームによる指導のために、連携を密にすることで組織的な指導ができる。

◇基本的な考え方

教科担任制の導入は、個に応じたきめ細かな指導を実践する中で、本校でとらえた「確かな学力」をいかに身に付けさせるかについて各教科で実践研究することをねらいとしたものである。
 5・6学年とも、専科教員が担当する音楽以外の教科で学年内で可能な限り教科担任制を実施する。
 算数科少人数指導については、学年配属の少人数担当教員が算数専科となり、各担任とで少人数指導を行う。
 教科担任制実施教科及び担当教科については、学年配当職員数、抱き合わせ教科等により、学年内で決定する。
 時間割は、各教科等の時数を考慮し、4通りとする。
 児童や保護者に対して、教科担任制についてのアンケートを実施し、児童の願いや保護者の要望、問題点等を洗い出し、今後指導に生かすようにする。

(2) 研究の実際

◇教科担任制計画書の作成

各教科ごとに「育成を目指す児童像」「具体的な指導内容」「仮説と検証計画」等について、教科担任計画書としてまとめた。

◇校時表に位置付ける各教科等の時数(5・6年生)

国	書	社	算	理	音	図	家	体	道	特	総	総時数
4	1	3	4	3	1.4	1.5	1.5	2.6	1	1	3	27

◇音楽専科教員の週あたりの配當時数

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	合計
週数	3週	3週	4週	2週	3週	4週	4週	3週	3週	3週	3週	
3年	1	1	2	2	2	2	2	2	1.5	2	1.5	61
4年	1	1	2	2	2	2	2	2	1.5	2	1.5	61
5年	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2	2	50
6年	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2	2	50

◇教科担任分担表の作成
《5年》(3クラス)

	国	書	社	算	理	音	図	家	体	道	特	総	持時数
学年主任 A				12	6							3	21
1組担任 B		1	9	4					3	1	1	3	22
2組担任 C	12			4					3	1	1	3	24
3組担任 D		2		4			9		3	1	1	3	23

《6年》(4クラス)

	国	書	社	算	理	音	図	家	体	道	特	総	持時数
学年主任 E				16	3							3	22
1組担任 F	8			4			6			1	1	3	23
2組担任 G	8			4				6		1	1	3	23
3組担任 H			12	4					2	1	1	3	23
4組担任 I		4		4					10	1	1	3	23

◇時間割表作成

5年 組時間割

(4~5月用)

	月	火	水	木	金
1	国語	国語	国語	算数	理科
2	音楽	算数	社会	音楽	理科
3	学活	図・家	理科	国語	社会
4	算数	図・家	算数	社会	図・家
5	総合	体育	道徳	総合	体育
6	ク・委	ク・委	書写	総合	ク・委

(6~9月用)

	月	火	水	木	金
1	国語	国語	国語	算数	理科
2	道徳	算数	社会	音楽	理科
3	学活	図・家	理科	国語	社会
4	算数	図・家	算数	社会	図・家
5	総合	体育	体育	総合	書写
6	ク・委	ク・委	体育	総合	ク・委

(10~12月用)

	月	火	水	木	金
1	国語	国語	国語	算数	理科
2	体育	算数	社会	音楽	理科
3	学活	図・家	理科	国語	社会
4	算数	図・家	算数	社会	図・家
5	総合	体育	道徳	総合	体育
6	ク・委	ク・委	書写	総合	ク・委

(1~3月用)

	月	火	水	木	金
1	国語	国語	国語	算数	理科
2	音楽	算数	社会	音楽	理科
3	学活	図・家	理科	国語	社会
4	算数	図・家	算数	社会	図・家
5	総合	体育	道徳	総合	体育
6	ク・委	ク・委	書写	総合	ク・委

(3) 研究の成果と課題

〔成 果〕

2年間の実践を通し、次のことが明らかになった
学年のクラス数、少人数指導を実施するかしないか等により、教科担任制の編成の仕
も変わってくるが、本校のようにきめ細かな指導に係る特配教員がいる場合は、抱き
合わせ教科・実施教科・教員の持ち時数等から小学校における教科担任制は学年3ク
ラスが実施しやすい。
担任とのふれあいの時間の確保や学級作りという観点から、小学校における教科担任
制は、担任による指導の時間を多く設けたい。そのためにも、国語または算数のいず
れかは担任が指導することが望ましい。
水泳や運動会練習時は合同体育で行うことが多いため、体育は教科担任制ではなく、
学級担任が持った方がよい。
家庭と図工を抱き合わせて3時間とし、一人の教員が指導すると、時間割の編成が無
理なくできる。この方法だとある特定の時期にいずれかの教科を集中して行えるメリ
ットもある。
音楽と体育を抱き合わせて4時間とすると、時間割を変更する際、簡単にできる。
アンケート結果などから、教科担任制について不安に思う保護者もいるので、教科担
任制のねらいや学校としての基本的な考え方、期待される効果等について、学校便り
や学年便り、学年・学級懇談会等を使って十分な啓発活動を行った方がよい。
各教員が自分の専門科目を中心に指導に当たるため、教材研究が深まりポイントを押さ
えた指導を行うことが可能になった。その結果、次のように成果を見出すことができた。
十分満足できる状況の規準に達している児童に対しては、発展的な課題を与えること
ができる。その結果、学習に対する興味・関心が高まり、意欲の向上につながった。
つまずきの見られる児童に対しては、適切な指導や支援を行うことができ、基礎学力
の向上につながった。
特に、技能教科においては、一人一人の力に応じたアドバイスができ、それが技能の
向上につながった。
教科担任制についての児童向けのアンケートから、9割以上の児童が「授業に意欲を持
って取り組めた」「各教科の勉強がよく分かった」と回答している。
児童に対してのアンケートから、次のような回答が多数挙げられた。これらのことは、
学習意欲の向上につながっていると考える。

〔課 題〕

教科ごとに「育成を目指す児童像」「具体的な指導内容」「仮説と検証計画」等につい
て教科担任制計画書としてまとめたが、教科ごとの実践になってしまった。来年度は、
教科担任制を実施する上での教科を貫く一つの柱として「自分の考えを的確に表現する
力」に設定して研究を進めていきたい。
国語を教科担任制で行う場合、すべての児童に対して漢字や作文など、手を入れにくい
ことがあり、基礎学力の向上の面からは課題が残る。今後は、特に、国語の補足的な指
導では、担任の関わりについても検討していきたい。
一人一人の持っているよさや可能性を見出し、さらに伸ばすために学年が一丸となり指
導に当たっていきたい。そのためにも情報交換の場を定期的に確保していきたい。
アンケート結果から、宿題の量が多くなることもあるや担任以外だと意見が言いづら
いといった感想も挙げられた。宿題の出し方の共通理解を図ることや、担任以外の教師と
児童とのより一層の信頼関係を構築していきたい。

(4) 研究成果の普及の方策

web ページの開設

<http://www.sunfield.ne.jp/~ojima-e/>
第3年次公開発表会・・・平成16年11月2日(火)・・・(予定)

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校

【学校規模】 6学級以下 7～12学級
 13～18学級 19～24学級
 25学級以上

【指導体制】 少人数指導 T・Tによる指導
 一部教科担任制 その他

【研究教科】 国語 社会 算数 理科
 生活 音楽 図画工作 家庭
 体育 その他

【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無

【特色ある取組事例としての紹介したいポイント(都道府県教育委員会記入)】

少人数指導や教科担任制の実施にあたり、つまづきやすい算数の指導を全クラスにおいて学年主任が指導に加わることで、当該学年の児童の理解を十分深めることができるとともに、学年主任としてのリーダーシップを一層発揮することができる。担任とのふれあいの時間の確保や学級作りという観点から、また、教科の特性から、国語と算数については担任が指導している。